

2月22日(金)

17:30 開場

18:00 開演

京都大学

吉田南キャンパス

環on(わおん)にて

環onで浄瑠璃とは…

“話せる図書館”環on(わおん)の機能を活かして不定期に開催されているイベントです。プロによる浄瑠璃公演を間近で堪能できます。専門家の解説つきのため、予備知識がまったくなくても楽しめます。今回は、公演後にワークショップも行います！

参加費無料・事前申込不要です。どなたでもお気軽にご参加ください。

会場案内



人間・環境学研究科棟1階

お問い合わせは

人環・総人図書館

waon.movie@gmail.com

075-753-6537

環

わおん

on

で

浄

瑠

璃

の

第五弾

【女流義太夫公演】

竹本友香さん(浄瑠璃)

豊澤雛文さん(三味線)

【解説】

林久美子先生

(京都橘大学)

【演目】

『日高川入相花王』より

「渡し場の段」

【あらすじ】

熊野の真那古(まなご)の庄司の一人娘・清姫は、都で見かけた美男(桜木親王)が忘れられず、恋い焦がれていた。

ある日、山伏(安珍)に姿を変えた桜木親王が庄司に宿を借りに来る。この家には先に親王の恋人(おだ巻姫)が止宿していたが、それとは知らず、清姫は安珍に思いを告げて迫る。さらに、父庄司が政敵から親王の身を守るために「安珍は清姫の許嫁だ」と出任せを言ったため、清姫の恋心はますます燃え上がる。だが親王はおだ巻姫とともに紀州道成寺へと落ちてゆく。清姫は嫉妬に狂い、生きながら蛇身となる。二人を追って日高川までたどり着いた清姫は…。

『道成寺伝説』を用いた、女の情念のすさまじい表現を、女流義太夫でご堪能ください。